

かがやく南っ子!

令和2年1月9日発行 第27号
鉢田市立旭南小学校
鉢田市樅山576-16
0291-37-0214
発行責任者 校長 清水政信

2020 大きくはばたけ 南っ子!



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1月8日の朝、元気なあいさつをして登校する児童たちを見ながら、今学期も楽しい学校生活になるよう取り組んでほしいと感じました。始業式では、2年生と4年生から代表1名ずつの児童が「3学期の抱負」を力強く発表してくれました。「月例テストで満点を取りたい」「縄跳びを頑張りたい」「学習をしっかり頑張りたい」など、それぞれの目標を発表してくれました。南小の児童全員がそれぞれの目標をもち、学習や運動であきらめることなく努力し、充実した3学期になるようにしたいと思います。また、2020年は東京オリンピック・パラリンピックがあります。

世界中のアスリートが金メダルをねらい躍動する年です。旭南小の児童たちも、学校生活の中で、自分の可能性を信じて、それぞれの良さを發揮し、大きく羽ばたいてほしいと思います。6年生も3月には卒業です。将来に向けた夢をもち、仲よく生活しながら残りの小学校生活でよい思い出を残してほしいと思います。

さて、今年の4月から新しい学習指導要領で学校教育を推進していきます。下記の図は、文部科学省からでている資料です。「学びに向かう力・人間性の涵養」「生きて働く知識・技能の習得」「思考力・判断力・表現力等の育成」を目指しています。現在、南小では、「自分の考えをもち、分かりやすく説明する児童の育成」をねらいに、新学習指導要領を基準にした学校教育を推進していますので、ご理解いただければと思います。

最後になりましたが、今学期も、保護者や地域の皆様のご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。



学習指導要領改訂の方向性

新しい時代に必要となる資質・能力の育成と、学習評価の充実

学びを人生や社会に生かそうとする
学びに向かう力・人間性の涵養

生きて働く知識・技能の習得

未知の状況にも対応できる
思考力・判断力・表現力等の育成

何ができるようになるか

よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創るという目標を共有し、
社会と連携・協働しながら、未来の創り手となるために必要な資質・能力を育む

「社会に開かれた教育課程」の実現

各学校における「カリキュラム・マネジメント」の実現

何を学ぶか

新しい時代に必要となる資質・能力を踏まえた
教科・科目等の新設や目標・内容の見直し

小学校の外国語教育の教科化、高校の新科目「公共」の新設など

各教科等で育む資質・能力を明確化し、目標や内容を構造的に示す

学習内容の削減は行わない※

どのように学ぶか

主体的・対話的で深い学び（「アクティブラーニング」）の視点からの学習過程の改善

生きて働く知識・技能の習得など、新しい時代に求められる資質・能力を育成

知識の量を削減せず、質の高い理解を図るための学習過程の質的改善

主体的な学び
対話的な学び
深い学び

